

会

報

社団法人 日本病理学会
〒113-0033
東京都文京区本郷2-40-9
ニュー赤門ビル4F
TEL : 03-5684-6886
FAX : 03-5684-6936
E-mail jsp-admin@umin.ac.jp
http://jsp.umin.ac.jp/

社団法人日本病理学会

第267号

平成22年(2010年)4月刊

1. 病理専門医資格更新者氏名

第2回 認定 79名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

320	小林 省二	400	村上 俊一
321	重松 秀一	407	鳥潟 親雄
322	大舘 祐治	409	小池 盛雄
325	神山 隆一	410	高橋 敦
326	桑原 紀之	418	鈴木 慶二
327	早川 欽哉	420	虎頭 廉
329	中村 宣生	421	元井 信
330	杉原 甫	424	円山 英昭
331	谷村 晃	427	渡辺 英伸
335	山本 俊輔	428	渡辺 駿七郎
336	坂元 吾偉	431	河合 紀生子
337	水島 陸枝	432	藤田 昌宏
339	廣川 勝昱	433	辻 浩一
341	小出 紀	435	眞柄 直郎
342	森松 稔	437	国島 陸意
343	小川 勝洋	439	佐藤 利宏
352	中西 功夫	442	須田 耕一
354	長嶋 和郎	449	下川 邦泰
355	金子 博	451	吉田 春彦
357	小西 二三男	452	岡村 明治
361	成松 英明	453	松原 藤継
365	高山 昇二郎	455	花井 淳
373	森 浩志	456	石原 得博
374	斎藤 謙	457	松本 一仁
380	町並 陸生	460	下田 忠和
381	藤澤 泰憲	462	岩田 康
382	笠島 武	471	丹下 剛
384	杉山 喜彦	475	社本 幹博
391	田中 貞夫	478	市島 國雄
397	斎藤 建	479	林 弘太郎

486	日浅 義雄	503	山際 裕史
488	名倉 宏	504	豊田 博
489	秦 順一	505	江崎 行芳
492	並木 真生	509	若狭 治毅
494	津田 暢夫	510	北川 知行
495	梶原 博毅	514	板橋 正幸
497	岩政 輝男	515	岩田 隆子
499	高橋 潔	516	杉崎 祐一
501	原 満	520	秋間 道夫
502	小林 庸次		

第7回(第2回試験) 認定 24名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

1175	入江 宏	1196	埴岡 啓介
1176	酒田 昭彦	1197	北條 洋
1177	加藤 良平	1198	星 和栄
1178	藤林 真理子	1200	大秋 美治
1179	九鳥 巳樹	1201	芹澤 博美
1180	中村 智次	1204	吉田 利通
1184	植田 初江	1205	溝口 良順
1186	菊地 文史	1206	脇本 譲二
1187	岡 輝明	1207	松能 久雄
1188	池田 洋	1208	斉藤 昌宏
1191	野田 雅俊	1209	川野 潔
1195	吉河 康二	1210	越川 卓

第12回(第7回試験) 認定 43名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

1446	長沼 廣	1452	上出 利光
1448	茅野 秀一	1453	渡辺 宏志
1449	上野 浩	1454	菊地 泰
1450	伏見 博彰	1455	廣田 誠一
1451	五十嵐 俊彦	1459	細 正博

日本病理剖検輯報への新規登載の希望がございましたら、6月15日までに事務局宛ご連絡ください。日本病理学会病理専門医研修認定施設および研修登録施設の認可には、登載されていることが条件となっております。

社団法人日本病理学会事務局 TEL: 03-5684-6886 FAX: 03-5684-6936

E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

2472	近藤 哲夫	2491	相田 久美	29	井上 孝	40	賀来 亨
2473	桃崎 征也	2492	小塚 祐司	30	下野 正基	42	小宮山一雄
2474	恩田 宗彦	2493	橋 充弘	31	山田 勉	43	田中 陽一
2475	丹羽 秀樹	2494	高桑 徹也	35	岡田 憲彦	44	坂井 英隆
2476	小林 大輔	2495	相島 慎一	36	田島 義文	45	高田 隆
2477	遠藤 秀子	2496	長田 宏巳				
2478	山元 英崇	2497	関戸 康友				
2479	倉林 睦	2498	河内 洋				
2480	熊木 伸枝	2499	小林 計太				
2481	辻端亜紀彦	2500	安川 覚				
2482	岡 一雅	2501	松本 晃一				
2483	卜部 省悟	2502	鈴木 昭				
2485	中守 真理	2503	小峯 多雅				
2486	小原 一葉	2504	大西 隆仁				
2487	金城 貴夫	2505	中澤 匡男				
2488	松城 尚憲	2506	本庄 原				
2489	北村 博司	2507	石澤 圭介				
2490	木下英理子						

第1回 認定 3名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から4年間

認定番号 氏名

62	橋本 紀三	289	三方 一澤
92	川生 明		

第4回 認定 1名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から2年間

認定番号 氏名

932	足達 敏博
-----	-------

第15回(第10回試験) 認定 1名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から3年間

認定番号 氏名

1661	小松 悌介
------	-------

第16回(第11回試験) 認定 2名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から4年間

認定番号 氏名

1686	船津 仁之	1709	松熊 晋
------	-------	------	------

第26回(第21回試験) 認定 2名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から4年間

認定番号 氏名

2389	成瀬 桂史	2429	清水 重喜
------	-------	------	-------

2. 口腔病理専門医資格更新者氏名**第2回 認定 12名**

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

25	武田 泰典	27	山本 浩嗣
----	-------	----	-------

第7回(第2回試験) 認定 2名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

82	松尾 拡	83	窪田 展久
----	------	----	-------

第12回(第7回試験) 認定 4名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

102	宇都宮忠彦	104	清島 保
103	豊澤 悟	105	原田 博史

第17回(第12回試験) 認定 5名

更新期間 平成22年(2010年)4月1日から5年間

認定番号 氏名

122	君 賢司	125	長塚 仁
123	長谷川直樹	126	柳下 寿郎
124	田沼 順一		

お知らせ**1. 2010年度 研究助成金『アストラゼネカ・リサーチ・グラント』募集について**

申込み締切り: 2010年5月10日

問合せ先: 『アストラゼネカ・リサーチ・グラント 2010』

事務局 担当 松本晶子

アストラゼネカ株式会社研究開発本部・開発プロジェクト統括部

Research.Grant@astrazeneca.com

2. 第27回(平成22年度)持田記念学術賞受賞候補者の推薦等の募集について

(1) 第27回(平成22年度)持田記念学術賞受賞候補者の推薦募集

申込み締切り: 平成22年7月30日

(2) 第27回(平成22年度)留学補助金交付対象者の募集

申込み締切り: 平成22年6月18日

(3) 第28回(平成22年度)研究助成金交付対象者の募集

申込み締切り: 平成22年6月18日

(1)(2)(3)とも

連絡先: (財)持田記念医学薬学振興財団

〒160-0003 東京都新宿区本塩町7-6

四谷ワイズビル

TEL: 03-3357-1282 FAX: 03-3357-1264

E-mail: zaidan@mochida.co.jp

3. 黒住医学研究振興財団第 18 回（平成 22 年度）研究助成金の募集について

申込み締切り：平成 22 年 6 月 30 日

連絡先：（財）黒住医学研究振興財団研究助成委員会

〒110-8408 東京都台東区台東 4-19-9

山口ビル 栄研化学（株）内

TEL: 03-5846-3504 FAX: 03-5846-3514

E-mail: info@kmf.or.jp

4. 2011 年（平成 23 年）～2012 年（平成 24 年）藤原セミナー開催の募集について

申込み締切り：2010 年 7 月 31 日

連絡先：（財）藤原科学財団

〒104-0061 東京都中央区銀座 3-7-12

TEL: 03-3561-7736 FAX: 03-3561-7860

5. 第 35 回組織細胞化学講習会について

日時：2010 年 8 月 4 日（水）～6 日（金）（6 日は技術講習会）

会場：甲府市総合市民会館

連絡先：第 35 回組織細胞化学講習会実行委員会事務局

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学大学院医学工学総合研究部解剖分子組織学教室

URL: <http://www3.nacos.com/35kjshc/>

E-mail（問い合わせ）: info_35kjshc@nacos.com

E-mail（パンフレット請求）:

panf_35kjshc@nacos.com

6. 2010 年度電子顕微鏡技術認定試験について

会期：平成 22 年 10 月 9 日（土）

連絡先：社団法人日本顕微鏡学会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19

TEL: 03-5389-6640 FAX: 03-3368-2827

E-mail: jsm-post@microscopy.or.jp

日本医学会だより

JAMS News

2010年5月 No. 43
日本医学会

◆第77回日本医学会定例評議員会

高久会長から「医療荒廃の立て直しの努力をしている状況の中での種々の問題について、日本医学会として、意見表明を行ってきた。今後さらに、各学会のご協力を得て社会に意見を発信する努力を続けていきたい」と挨拶された。

その後、平成21年度年次報告と平成22年度の事業計画の説明があった。また平成21年度の加盟は、日本呼吸器内視鏡学会が承認された。

同日に、次期役員選挙が行われ、会長に高久史磨、副会長に岸本忠三、久道 茂、門田守人の各氏が選出された。任期は、平成22年4月1日から2年間。

◆第28回日本医学会総会

第28回日本医学会総会は、平成23年4月8日～10日、矢崎義雄会頭の下、「いのちと地球の未来をひらく医学・医療—理解・信頼そして発展—」をテーマに東京で開催される。

本年3月から全国各地で開催されるプレシンポジウムを皮切りに、平成23年4月8日（金）～10日（日）に学術講演が東京国際フォーラム他周辺施設で開催。また4月2日（土）～10日（日）に、博覧会・学術展示「わかろう医学つくろう！健康 Expo2011」が東京国際展示場（東京ビッグサイト）を中心に開催される。

事前登録は平成22年3月3日から開始した。参加登録料は前回より廉価に設定したので、多くの方にご参加いただきたい。詳細は、ホームページ (<http://www.isoukai2011.jp/>) をご覧いただきたい。

◆日本医学会社会部会 Japan CDC （仮称）創設に関する作業部会

平成21年11月に標記作業部会を新設した。これは、Japan CDC（仮称）創設の提言を行うことを目的としている。提言を行うために今後、先進国における類似の機構について、また日本のCDC機能のあり方についてなどを十分に検討していく予定である。部会長は、森本兼曩大阪体育大学副学長。

◆日本医学雑誌編集者会議

3月11日に開催された第4回日本医学雑誌編集者組織委員会において、平成21年11月4～5日に開催されたAPAME/WPRIM合同会議（シンガポール）の報告の他、「利益相反」をテーマに「第3回日本医学雑誌編集者会議（JAMJE）総会・第3回シンポジウム」を日本医学会臨床部会利益相反委員会との合同シンポジウムとして7月15日（木）に日本医師会館小講堂で開催することが決定した。

◆日本医学会臨床部会運営委員会

臨床部会運営委員会は、日本医学会分科会の10の基本領域学会と2つの subspecialty 学会から委員構成されている。

運営委員会の下部組織には、専門医制度に関する作業部会、診療関連死に関する作業部会等があり、平成22年度には、利益相反委員会を新設（別項参照）した。

また日本内科学会が平成17年度から平成21年度の5年間、事務局の役割を果たしてきた「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」の継続について、4学会（日本内科学会、

日本外科学会, 日本病理学会, 日本法医学会)と打ち合わせ, 平成 22 年度からは, 4 学会合同の組織 (日本医療安全調査機構) でモデル事業を継続する方針を検討した。日本医学会も協力体制をとる予定である。

なお臨床部会会議, 運営委員会等の議事録等は, 本会のホームページ (<http://jams.med.or.jp/>) に掲載しているのをご覧いただきたい。

◆日本医学会臨床部会利益相反委員会

利益相反委員会は, 日本医学会臨床部会の活動として, 平成 22 年度に新設した。各専門学会の生命科学研究推進の際, 科学性, 医学性, 倫理性を確保しながら発展させると共に, 産学連携を透明性, 中立性, 公明性を担保に推進していく。委員長は, 曾根三郎徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授。

◆日本医学会医学用語管理委員会

本委員会は, 平成 21 年 12 月 17 日付で, Web 掲載の「日本医学会医学用語辞典」を日本医学会分科会会員ならびに都道府県医師会会員に限り無料で公開した。詳細については, 日本医学会事務局まで問い合わせられたい。

なお, 「日本医学会医学用語辞典 英和」第 3 版は, 日本医学会分科会の用語委員会のご協力を得て刊行したので, 各分科会機関誌の執筆要項としてご利用いただきたい。

◆第 10 回日本医学会公開フォーラム

「メタボリックシンドローム—動脈硬化—」をテーマに, 平成 22 年 7 月 3 日 (土) 13:00~16:00, 日本医師会大講堂において開催 (組織委員長: 山田信博筑波大学長)。市民対象の公開フォーラムであり, 参加希望者は, 郵便はがき, FAX, 本会ホームページ (<http://jams.med.or.jp/>) の 3 方法で申し込まれたい。参加費無料。プログラムは, 下記のとおり。終了後, Web 上にて映像配信する。

1. 序論/山田信博 (筑波大学長), 2. 動脈硬化症の考え方とメタボリックシンドローム/横山信治 (名古屋市立大学大学院医学研究科・生物化学), 3. 動脈硬化の予防とリスク管理/荒井秀典 (京都大学大学院医学研究科・人間健康科学), 4. 家族性高コレステロール血症の

診断と管理/斯波真理子 (国立循環器病研究センターバイオサイエンス部室長), 5. 循環器疾患におけるメタボリックシンドローム/青沼和隆 (筑波大学大学院人間総合科学研究科・循環器内科), 6. 脳血管障害の危険因子としてのメタボリックシンドローム/鈴木則宏 (慶應義塾大学・神経内科)。

◆第 138 回日本医学会シンポジウム

「骨粗鬆症の診断と治療」をテーマに, 平成 22 年 7 月 29 日 (木) 13:00~17:00 に, 日本医師会館大講堂において開催。組織委員は, 中村耕三, 松本俊夫, 太田博明の各氏。参加希望者は, 上記フォーラムに同じ方法で申し込まれたい。参加費無料。プログラムは, 下記のとおり。終了後, Web 上にて映像配信する。

序論—生活習慣と骨粗鬆症/中村耕三 (東京大整形外科学), 1. 骨粗鬆症の骨折リスクと治療開始時期の判断/藤原佐枝子 (放射線影響研), 2. 骨粗鬆症関連の転倒骨折, その予防と治療/原田 敦 (国立長寿医療研究センター), 3. 薬物治療の選択/松本俊夫 (徳島大ヘルスバイオサイエンス研究部), 4. Bisphosphonate による骨粗鬆症治療/萩野 浩 (鳥取大保健学科・リハビリテーション部), 5. エストロゲンと SERM による骨粗鬆症治療/太田博明 (国際医療福祉大/山王メディカルセンター), 6. ステロイド骨粗鬆症の診断と治療/宗圓 聰 (近畿大奈良病院)。

◆医学賞・医学研究助成費

平成 22 年度日本医師会医学賞・医学研究助成費の推薦依頼を日本医師会雑誌の 5 月号に公示。要項は本会に問い合わせ下さい。推薦期間は, 5 月 15 日~7 月 5 日。申請書は, 公示日より日本医師会ホームページ <http://jams.med.or.jp/> からダウンロードできる。

◆日本医学会への加盟申請

平成 22 年度の日本医学会への新規加盟申請は, 5 月 15 日に公示 (日本医師会雑誌等) し, 7 月 31 日に締め切る。申請書は, 公示日から本会ホームページ (<http://jams.med.or.jp/>) からダウンロードできる。